

第 37 回全国ラージボール卓球大会 実施要項

(※状況により大会要項が変更される場合がございますのでご承知おきください)

- (1) 名 称 第 37 回全国ラージボール卓球大会
(2) 期 日 2024 年 7 月 5 日 (金) ~7 日 (日)
(3) 会 場 照葉積水ハウスアリーナ (福岡市総合体育館)
JR「博多」駅からバスで約30分 (「福岡市総合体育館」で下車)
JR「千早」駅からバスで約15分 (「福岡市総合体育館」で下車)
〒813-0017 福岡県福岡市東区照葉6-1-1 TEL : 092-410-0314
- (4) 主 催 公益財団法人日本卓球協会
(5) 主 管 一般社団法人福岡県卓球協会
(6) 用具協賛 イルマソフト株式会社 (ボール)
(7) 後 援 福岡県、(公財)福岡県スポーツ協会、福岡市、(公財)福岡市スポーツ協会
(8) 競技種目

イ. シングルス :

- | | |
|----------------------|----------------------|
| ①一般男子シングルス | ⑩一般女子シングルス |
| ②男子シングルス 40 (40 歳以上) | ⑪女子シングルス 40 (40 歳以上) |
| ③男子シングルス 50 (50 歳以上) | ⑫女子シングルス 50 (50 歳以上) |
| ④男子シングルス 60 (60 歳以上) | ⑬女子シングルス 60 (60 歳以上) |
| ⑤男子シングルス 65 (65 歳以上) | ⑭女子シングルス 65 (65 歳以上) |
| ⑥男子シングルス 70 (70 歳以上) | ⑮女子シングルス 70 (70 歳以上) |
| ⑦男子シングルス 75 (75 歳以上) | ⑯女子シングルス 75 (75 歳以上) |
| ⑧男子シングルス 80 (80 歳以上) | ⑰女子シングルス 80 (80 歳以上) |
| ⑨男子シングルス 85 (85 歳以上) | ⑱女子シングルス 85 (85 歳以上) |

ロ. 混合ダブルス : ダブルスは 2 名の合計年齢とする。

- ①一般混合ダブルス
- ②混合ダブルス 80 (合計 80 歳以上)
- ③混合ダブルス 100 (合計 100 歳以上)
- ④混合ダブルス 120 (合計 120 歳以上)
- ⑤混合ダブルス 130 (合計 130 歳以上)
- ⑥混合ダブルス 140 (合計 140 歳以上)
- ⑦混合ダブルス 150 (合計 150 歳以上)
- ⑧混合ダブルス 160 (合計 160 歳以上)

(9) 試合方法

- ① 各種目とも 11 ポイント 3 ゲームマッチとする。
- ② 各種目とも第 1 ステージは 3~4 名 (組) によるリーグ戦とし、第 2 ステージは第 1 ステージの 1 位の者 (組) によるトーナメント方式とする。(1 種目 1 トーナメント)

(10) 競技日程

(日程については参加申込数などにより変更することがあります。

確定次第本会ホームページにて掲載いたしますのでご承知おきください。)

- | | |
|-------------|---|
| 7 月 4 日 (木) | 前日受付 14:00~17:00 (予定) ※受付は当日も行っております
前日練習 14:30~17:00 (予定) |
| 5 日 (金) | 開会式
混合ダブルス 130~160 (決勝まで)、シングルス 65~85 |
| 6 日 (土) | シングルス 65~85 (決勝まで)
混合ダブルス一般~120 (決勝まで)、シングルス一般~60 |
| 7 日 (日) | シングルス一般~60 (決勝まで)
閉会式 (競技終了後) |

(11) 競技ルール

- ① 現行のラージボール卓球ルール (競技ルール) による。
- ② 使用球は、イルマソフト株式会社の「TWC ラージボール 3 スター 44+」のみを使用する。
- ③ 表ソフトラバー (粒高ラバーを除く) のみを使用できる。また、ラケットの使用しない面であっても、使用が禁止されているラバーを貼ることはできない。
- ④ ゼッケンは 2024 年度 (公財) 日本卓球協会指定のものを使用すること。
- ⑤ 第 1 ステージの審判は選手の相互審判で行う。

(12) 参加資格

- ① 参加者は、2024 年度（公財）日本卓球協会選手登録者であること。
- ② 以下の各種目の参加適用年齢は下記のとおりとする。
 - (イ) 40（40 歳以上）は 1985 年（昭和 60 年）4 月 1 日以前に生まれた者。
 - (ロ) 50（50 歳以上）は 1975 年（昭和 50 年）4 月 1 日以前に生まれた者。
 - (ハ) 60（60 歳以上）は 1965 年（昭和 40 年）4 月 1 日以前に生まれた者。
 - (ニ) 65（65 歳以上）は 1960 年（昭和 35 年）4 月 1 日以前に生まれた者。
 - (ホ) 70（70 歳以上）は 1955 年（昭和 30 年）4 月 1 日以前に生まれた者。
 - (ヘ) 75（75 歳以上）は 1950 年（昭和 25 年）4 月 1 日以前に生まれた者。
 - (ト) 80（80 歳以上）は 1945 年（昭和 20 年）4 月 1 日以前に生まれた者。
 - (チ) 85（85 歳以上）は 1940 年（昭和 15 年）4 月 1 日以前に生まれた者。
- ③ 中学生以下の児童・生徒および高体連・日学連登録の生徒・学生は参加できない。
- ④ 各選手はシングルス、混合ダブルスの両種目に出場することができる。
- ⑤ 第 7 回全日本ラージボール卓球選手権大会に申込みをする選手は出場できない。
（予選会については都道府県に一任する）
- ⑥ 第 6 回全日本ラージボール卓球選手権大会シングルス 8 位、混合ダブルス 3 位（4 組）までに入った選手は第 37 回全国ラージボール卓球大会には出場できない。ただし、混合ダブルスのみ 3 位までに入りペアを解消した場合は翌年度全国ラージボール卓球大会にシングルス・混合ダブルスとも出場できる（その場合、混合ダブルスの推薦資格はない）。
- ⑦ 同一種目内において、一般と年代別を重複して出場はできない。
- ⑧ 混合ダブルスのパートナーは同一加盟団体の者に限る。
- ⑨ 各都道府県卓球協会（連盟）主催の予選会もしくはその他適当な方法により選出されたものであること。必ず各都道府県の加盟団体の責任者が全種目を一括して申し込むこと。
- ⑩ 審判ができること（できれば公認審判員の資格を有することが望ましい）。
なお、帯同者が代わりに審判をしてもよい。
- ⑪ 無条件参加選手はありません。

(13) 参加数

シングルス男女各枠		混合ダブルス	
都道府県名	人数	都道府県名	組数
①東京、愛知	各36名	①東京、愛知	各24組
②福岡（開催地）、北海道、静岡	各27名	②福岡（開催地）、北海道、静岡	各18組
③埼玉、神奈川、京都、大阪	各20名	③埼玉、神奈川、京都、大阪、兵庫、岡山、長崎	各12組
④兵庫、岡山、長崎	各15名	④新潟、長野、広島、山口、熊本、鹿児島	各 9組
⑤長野、広島、山口	各10名	⑤青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、千葉、山梨、富山、石川、福井、三重、岐阜、滋賀、奈良、和歌山、鳥取、島根、香川、徳島、愛媛、高知、佐賀、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	各 8組
⑥青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、千葉、山梨、新潟、富山、石川、福井、三重、岐阜、滋賀、奈良、和歌山、鳥取、島根、香川、徳島、愛媛、高知、佐賀、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	各 9名		

※主管地は男女シングルス各 20 名と混合ダブルス 20 組を増枠する。

※2023 年度大会より、参加枠が変更になりました。

男女シングルス

2023 年度日卓協一般男女選手登録人員①上位 2 加盟団体男女各 36 名、②3～5 位加盟団体男女各 27 名、
2023 年度日卓協一般男女選手登録人員③上位 6～9 位加盟団体男女各 20 名、④10～12 位加盟団体男女各 15 名
2023 年度日卓協一般男女選手登録人員⑤上位 13～15 位加盟団体男女各 10 名、⑥16 位～加盟団体男女各 9 名

混合ダブルス

2023 年度日卓協一般男女選手登録人員①上位 2 加盟団体各 24 組、②3～5 位加盟団体各 18 組
2023 年度日卓協一般男女選手登録人員③上位 6～12 位加盟団体各 12 組、④13～18 位加盟団体各 9 組
2023 年度日卓協一般男女選手登録人員⑤上位 19 位～加盟団体各 8 組

- (14) 参加料 シングルス1名 3,000円、ダブルス1組 4,000円
- (15) 申込方法 大会申込システムを使用して申し込むこと。なお、主管地には、データを本会よりメールで送ります。参加料は、各都道府県卓球協会・連盟より①現金書留または②振込にて（公財）日本卓球協会宛に送金のこと。
- ① 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square
（公財）日本卓球協会 宛
TEL：03-6721-0921 FAX：03-6721-0931
- ② 振込先：みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5337 公益財団法人日本卓球協会
- 注）個人またはチームから（公財）日本卓球協会への直接申込および送金は受け付けません。
必ず各都道府県卓球協会・連盟が上記参加資格を確認し、一括して申込みをするものとする。
- (16) 申込締切 ご自身が登録されている都道府県卓球協会・連盟にお問い合わせください。
- (17) 表彰 各種目1～3位までとし、該当選手にメダル、表彰状を授与する。
※参加者が8名（組）に満たない種目は1、2位のみの表彰とする。
- (18) 宿泊 後日、旅行代理店より各都道府県卓球協会・連盟へ連絡する。
- (19) その他
- ① 一旦申し込まれた選手の締切期日後の変更は認めない。
 - ② やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県の加盟団体より主管地及び本会宛へ指定用紙にて連絡すること。
 - ③ 10回出場表彰を行います。該当者は参加申込書（10回表彰欄）に記入申請すること。
（全国ラージボール卓球大会に累計10回出場された方が対象）
 - ④ 病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参してください。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。選手の健康管理は本人の責任とします。
 - ⑤ 大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
 - ⑥ 個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認ください。